

5月24日（土）に総会を開催しました

平成20年5月24日（土）午後1時30分から、本庄市児玉文化会館（セルディ）ホールで総検校塙保己一先生遺徳顕彰会の総会を開催しました。

総会では、吉田会長のあいさつに続き、ご来賓の上田県知事、新井衆議院議員、竹並埼玉県議会議員、田島顕彰事業功労者、斎藤温故学会理事長の皆様から丁寧なあいさつがありました。



その後、永年にわたり塙先生の顕彰事業に功績のあった故田島三郎様に感謝状を贈呈いたしました。

また、塙先生の銅像建設のために150万円を寄贈された本庄商工会議所に感謝状を贈呈いたしました。

議事では、19年度の事業報告や決算報告、20年度の事業計画案や予算案などが説明され、全ての議案が満場一致で承認されました。そして、特別事業積立金を基にし、今後の寄付金等を積み立てて、塙先生の銅像を建立する方向性も決まりました。

総会記念公演では、温故学会の女性ボランティアによる紙芝居「塙保己一ものがたり」が上演されました。

塙先生の幼少期から、江戸に出て修行する絵や悩んで自殺を考えるが母の巾着を手に思いとどまる絵など、きれいなイラストと説明で、会場は画面に見入っていました。



塙保己一先生の生家

塙保己一先生が生まれ、幼少期を過ごした生家です。この建物は保己一の父卯兵衛が建てたと伝えられ、茅葺きの入母屋作り三室広間型の江戸中期の上層農家の姿を今に伝えています。なお現在、ご子孫の方がお住まいになっておりますので、見学にはご迷惑にならないような注意が必要です。

【問合せ】本庄市役所 文化財保護課 0495-25-1186

塙保己一旧宅(国指定史跡) 本庄市児玉町保木野 325、 JR 八高線児玉駅下車徒歩約 50 分

9月12日（金）に総検校塙保己一先生遺徳顕彰祭を開催します

塙先生の命日に、先生の遺影に献花しませんか

顕彰会では、塙保己一先生の命日である9月12日に、セルディで遺徳顕彰祭を開催いたします。

内容は、塙先生の遺徳と事績をしるすので参加者全員の方に献花をしていただき、その後、塙先生に関わるお話を披露していただきます。塙先生は、埼玉県三大偉人の筆頭にあげられますが、顕彰活動をもっと広める必要がありますので、大勢の皆様に参加していただき、式典を盛り上げていただきますようお願いいたします。



昨年の顕彰祭の様子

日時 平成20年9月12日（金）午後2時
場所 本庄市児玉文化会館（セルディ）ホール
内容 あいさつ、献花、講演

講演 「塙保己一と群書類従の編さん
～ 保己一の生涯と偉業を振り返る ～」

温故学会の斉藤幸一先生が、図や写真を映写して初心者にもわかりやすく説明してくれます。

本庄市塙保己一記念館にある資料紹介

(2) きんちやく袋

埼玉県指定歴史資料（昭和三十年三月三十一日指定）



塙先生が15歳の時、江戸に向かった際に持参した、お母さん手縫いの巾着袋（財布）です。巾着袋の中には僅かなお金が入っていたそうです。着替えを入れて背負っていった「そうめん箱（お宝箱）」と一緒に、生涯大切にしていたそうです。

金鑽武城氏が編集した「塙保己一遺物集」には「先生所持の巾着 此の巾着は先生の生母の縫ひたる者にして先生が江戸に出発の際僅かの路用を入れ腰につけ持参したものなり。寸法は縦二寸九分横六寸六分、是れは雲齋織といふ布にて作りたる極めて質素のものなり。」と書かれています。

雲齋織とは、足袋の底や前掛けなどに使われる丈夫な木綿の布のことであり、寸法は縦8.8センチ、横20センチの比較的大きなものです。この巾着袋は、塙先生の生家、保木野の荻野家に伝えられたもので、塙先生の人となりの一端を示す貴重な資料です。

なお、この巾着袋は現在、本庄市塙保己一記念館で展示中です。

平成20年10月18日(土)「塙保己一先生の遺徳をたどるバス研修」の募集!

前回好評だった「塙保己一先生の遺徳をたどるバス研修」を今年も行います。今回は、塙先生が活躍された江戸時代に着目し、江戸時代の歴史や文化を勉強できる両国の「江戸東京博物館」を見学し、群書類従の版木を保管している渋谷区の温故学会「塙保己一史料館」を視察します。会員の皆様の参加をお待ちしています。



期 日 平成20年10月18日(土)
集 合 7時30分 本庄市民文化会館玄関前
8時00分 児玉文化会館セルディ
目的地 江戸東京博物館、温故学会塙保己一史料館
定 員 40名(先着順)
費 用 1,000円(昼食代・保険料等)、当日集金
申 込 10月3日(金)までに電話等で生涯学習課へ
電話 0495-22-3248、FAX 0495-23-1677



顕彰会の会員を募集しています

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、塙保己一先生の遺徳を顕彰し、幅広く啓発する活動を行っています。まだ継続手続きをされていない方はお早めにお問い合わせください。また、会員の皆様も、お知り合いの方をお誘い合わせいただきますようお願いいたします。

年会費

個人会員 一口 千円、 賛助会員(団体) 一口 一万円

入会受付場所

本庄市生涯学習課(中央公民館)と本庄市児玉文化会館(セルディ)で受け付けています。
(本庄市役所4階文化財保護課と児玉総合支所2階総務課では、平日にお預かりしています)

会員の投稿を募集中です

顕彰会の皆様から塙先生に関する話題を投稿していただく投稿コーナーの記事を募集中です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。顕彰会の会報誌は年3回発行予定です。

現在の会員数をお知らせします

平成20年7月31日現在、新規加入は個人会員69人、賛助会員12団体ですが、前年度会員の継続申込は個人会員464人、賛助会員15団体で50%と伸び悩んでいます。まだ手続きがお済みでない方は引き続き継続申込していただきますようご協力をお願いいたします。



編集後記

お待たせいたしました。顕彰会のホームページが完成いたしました。これで全国に情報発信ができます。ご期待を。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
<http://www.hanawahokiiichi.org/>

発 行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

(本庄市教育委員会 生涯学習課内)

担当者 田中、須賀

所在地 367-0031

埼玉県本庄市北堀1422(中央公民館)

電 話 0495-22-3248

FAX 0495-23-1677

そうけんぎょうはなわほきいちせんせいといとくけんしょうかい

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会報誌

第3号

平成20年8月発行



総会記念公演 紙芝居「塙保己一ものがたり」を熱演する温故学会の女性ボランティア

ごあいさつ

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、皆様のご協力により昨年の7月26日に発足し、早いもので、もう1年が経過しました。

前年度の会員数は、個人会員が924人、賛助会員33団体で、会費収入は170万円を超え、おかげさまで塙先生の顕彰事業が順調に遂行できました。これは、会員の皆様のご協力の賜物であり厚く感謝申し上げます。



総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、塙先生のお名前や業績を広める為に、色々な企画を考えています。大きなイベントとしては、総会の開催、塙先生の命日である9月12日に塙先生の遺徳をしのぶ遺徳顕彰祭の実施、そして、埼玉県塙保己一賞の表彰式にご協力させていただきます。総会では、特別事業といたしまして塙先生の銅像建立を目的とした議案を提出しご承認いただきましたので、今後は銅像建立の準備を進めてまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会長 吉田信解